

平正計租三十名送イヌム申
 二十六日一日ヨリ離職出ル平前計租ヨリ
 一 離職手當ハ本誌ニ轉入ム、計

安齋 辭 骨

ハロイ、ナマタ
 〆式ノ辭骨ヲ安齋セ如立〆十八日一日ハ新業〆十八日ヨリ舊業ス
 非公友ニ呼延落イ如リ二日十日工惣ニ然テ製成ノ外莫クモ會長
 要兼〆安齋スル預無〆其愛手勤業ヲ稱ハテマツタセ職習察察製
 二日十二日回答サハ會長職ノ辭骨ニ任〆其工職ハ尚製成ノ業ス
 辭骨ニハ職習察察製成ノ辭 (一 辭骨)

常務理事 新田 隆一 謹 題

大正十三年二月十五日

財團法人協調會大阪支所

- 三、解雇手當ハ左ノ通り定ムル事
 - 三ヶ月未満 日給五日分
 - 六ヶ月 十日分
 - 一ケ年 廿日分
 - 二ケ年 卅日分
 - 以上ハ一年ヲ増ス毎二十日分追算ノ事
 - 四、退職手當ハ左ノ通り定ムルコト
 - 一ケ年以上 三日分
 - 二ケ年 八日分
 - 五、殘業手當ハ一割五分増ノ事
 - 六、皆勤手當ハ二日分
 - 但シ遅刻五分以上ノモノ一ケ月ヲ通ジ一時間迄ヲ許スモ早退
 ヲ認メズ
 - 七、犠牲者ハ出サズ
- 以 上